

条幅規定

師範正 白石 青桃

落筆高く、リズムに乗った思い切りのよい用筆で、文字がお互いに響き合い、作品に躍動感と生命力が溢れ、線に充実感が漂い、書く意欲と楽しさが伝わってくる。精進を。

条幅随意(臨書)

師範 古瀬 白梢

王羲之の規範となる用筆で、リズム感豊かに抑揚をつけ、厚みのある粘り強い線で臨書している。ただ、この字数での字粒は少し大きい感じがする。哀冊のイメージも考慮しよう。

条幅随意

師範 重富 翠柳

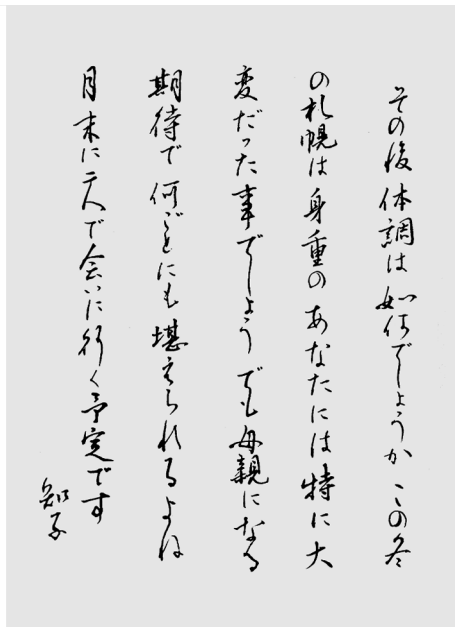
若干の右上がり気になるも、軽快なリズムで墨の潤濁、行の揺れや疎密、響き合い、大小、気脈など作品づくりのスパイスを十分盛り込んだ個性豊かな作品。更に期待している。



半折 1/2 横

師範正 楠森 沙登

手本をよく観察し、バランスよく真面目に書作しているが、書芸術としては、もう少し個性がほしいところ。楠森スペースを盛り込んだ、さしみワールドに期待している。



半紙規定

師範正 上津原踏月
リズムに乗った抑揚や全体の筆脈の貫通もあり、一点一画の線の拘りが感じられる快作。更に古典から質の高い線を習得しよう。

半紙随意

準六段 坂本奈保子
穂先の弾力の効いた筆運びは、仮名の用筆を思わせるしなやかさがあり、美しく楚々として気品が漂う。落款は自分の名前の練習を。

半紙随意(臨書)

準三段 福本真理子
この古典の用筆を理解し、運腕大きく、抑揚の効いたゆつたりとした豊かな線が、作品に立体感を与えている。これからの楽しみな新人だ。



学生部条幅 (1/4)

中二 準特待生 川西 咲良
ねばりのある強い線で堂々と書いています。今後は、流れを意識し、リズムに乗って書いてみましょう。頂上を目指して頑張ってください。

木村優萌香 小二 3級
ていねいなふでづかいでとてもじょうずに書けています。名前もきれいに書きましたね。このちょうしでがんばってね。

山本 侑楽 小四 準二段
力強い線でどうどくと書けています。バランス・形・名前ともにすばらしい作品です。今後の侑楽さんの成長が楽しみです。

小森ひなた 小三 準7級
えいようまんでんの「土」ですね。ひなたさんの元気もあふれていて、とてもりっぱな作品です。これからもがんばりましょう。

山口 凜桜 小六 五段
お手本をしっかりと観察し、バランス良く明るく書けています。名前もよく練習のできた作品です。さらに「上」を目指してください！

西本 優里 小五 四段
温か味のある線で、半紙いっぱいにとても元気に書けています。日頃の練習の成果だと思えます。今後、さらに期待します。

大石 優 小六 五段
お手本をしっかりと観察し、バランス良く明るく書けています。名前もよく練習のできた作品です。さらに「上」を目指してください！

山口 凜桜 小六 五段
力のある豊かな線にとても魅力を感じる作品です。名前の完成度の高さもすばらしい。是非、一般部へも挑戦しましょう！

峯 ゆづき 小一 準8級
げんきいっぱい「にじ」がかけましたね。おしゅうじのたのしさをかんじるさくひんです。これからもがんばってね。

中川 夢理 小四 五段
基本の筆づかいがしっかりとできている作品です。さすが上位有段者ですね。さらに「上」を目指してこれからがんばってね。

川鍋 侑優 小五 準四段
丁寧な筆づかいで、お手本をよく観察し、形よく書けています。今後さらに上の段位を目指してがんばりましょうね。

清田 美羽 中二・三特待生
厚味のある豊かな線にとても魅力を感じる作品です。名前の完成度の高さもすばらしい。是非、一般部へも挑戦しましょう！

硬筆部最優秀作品

(4月末日締切分)

(坂元紫香先生評)

あかるい あさひ
だ あいうえお
うたごえ うきう
き あいうえお
一いし まりな

クロバーが青々と広がり、
わたもと黄色の花の交ざ
ったたんぽぽが、点々のも
ようになつてさいてる。

絶対に「ごめんさい」は言わな
い。言うもんかお父さんなんか
。「いかげんに意地を張るのはや
めなさいよ。お母さんはあきれ顔
で言うけど、あやまる気はない。

か細い雨が降っているせいで、今日
の体育はバスケットボールだった。
まだなじんでない仲間とのチーム
競技はなかなか厄介だ。だけど僕
はバスケットは得意だった。

雪が 言いました。
「竹やぶの かけ
になつて、お日さ
まがあたらない。」
ふじと ゆず

近所のおばあさんが、家の前の
落ち葉をほうきで集めて、そ
うしてしていた。小さいころから
知っているおばあさんだ。「こん
にちは。春花はあいきつをした。

絶対に「ごめんさい」は言わな
い。言うもんかお父さんなんか
。「いかげんに意地を張るのはや
めなさいよ。お母さんはあきれ顔
で言うけど、あやまる気はない。

書譜
南のほうから花の便りも聞かれ、とうな
季節になりました。
奈緒さん、貴女が、希望の九州大学へ合格
なさったこと、お母さん、わらうわがいます。
これからは、いよいよ、お格別の勉強で大変
です。力が、張り合つてもいいですね。
私も頑張ります。是非頑張つて
ください。お祝い、お祝い、お祝い、お祝い、
お受け取りください。

野ねずみたちは、目を
開けたりとしたりしな
がら、とくべつメニューの
雨の音につつまれた。

近所のおばあさんが、家の前の
落ち葉をほうきで集めて、そ
うしてしていた。小さいころから
知っているおばあさんだ。「こん
にちは。春花はあいきつをした。

か細い雨が降っているせいで、今日
の体育はバスケットボールだった。
まだなじんでない仲間とのチーム
競技はなかなか厄介だ。だけど僕
はバスケットは得意だった。

科学は進んでも、人間が地球にあつて
聴診器は頼りなく、地震の予知は見
果てぬ夢らしい。ゆえに「不意の地震
に不断の用意」という関東大震災後
の標語は今も色褪せることがない。

小石真理奈 小一 8級
一じーじ、かた
ちよく、とても
ていねいにつけ
ましたね。しつ
かりとれんしゅ
うのできたりっ
ばなさくひんで
す。

藤渡 ゆず 小二 6級
むずかしい漢字
のバランスもよ
く、お手本をよ
く見て、きれいに
書いています。
日ごろの練習の
せいからだと思
います。

甲田 空羽 小三 準5級
ペンを上手に使
い、細かな点ま
でお手本をよく
観察し、一字一
字とても上手に
書いています。
この調子でがん
ばつてね。

加久 敦希 小四 準3級
漢字と平仮名の
バランスが良く、
とても明るく書
けています。ペ
ンの使い方も見
事です。今後、
さらに期待して
います。

藤原 沙衣 小五 準四段
書き始めから名
前まで、集中心を
切らずとも
完成度の高い作
品です。さすが上
位有段者ですね。
さらに上を目指
してください！

稲田 弥侖 小五 準4級
ペンを上手に使
い、本文・名前
ともに丁寧い
書けています。
上位有段者にも
負けない力を持
っています。期
待しています。

重松 里依 小六 三段
気のこもった強
い線で、一字一
字、一生懸命に
書いています。
今後、さらに上
の段位を目指し
て頑張つてくだ
さいね。

安部 清美 小六 二段
漢字と平仮名の
バランスが良く、
明るく書いてい
ます。まだまだ
伸びる人です！
次回は、是非ペ
ンにも挑戦して
みましょう。

河野 風紗 中学 準特待生
さすが「準特待
生」の作品です。
完成度の高さは
大人顔負けです。
頂上を目指し、
勉強や部活との
両立を頑張つて
ください。

中村 花 中学 五段
しつかりとした
線で一字一字丁
寧に書いていま
す。次回は、ペン
(ゲルインク0.5mm)
で書くことにも
挑戦しましょう。
期待大！

中野 清泉 一般 師範正
文字の大小や全
体の流れが自然
で、優しい音楽が
作品から聴こえ
てくる様です。
継続は力なり
ですね。健康に
留意して挑戦を。

中村 浩子 一般 師範正
気脈の充実した
線で、存在感を
感じさせる作品
です。今後は、
抑揚の変化が加
わるささらに明
るさが増すと思
います。